

## 回収場所

ゆめタウン大竹店、ゆめマート西栄店、アルクみどり橋店、マルキュウ元町店  
 ※対象製品は、三菱ケミカルフェスタ（10月28日）で配布しました。次はコイ・こいフェスティバル（11月12日(日)）でも配布予定です。

回収期間 12月20日(水) (予定)まで

**授業でリサイクルボックス製作**  
 昨年同様に、市内小学校の4年生も参加し、このプロジェクトの啓発を頑張ってくれています。ラベルとキャップの回収に協力していただける方は、次の回収方法に注意してください。



**注意してください**  
 今回の取り組みは、回収ラベル対象製品に対してのものです。ごみの回収方法が変更となるわけではありませので、注意してください。

## 回収方法

回収ラベル対象製品のペットボトルを廃棄する際に、キャップ、ラベル、ボトルの3つに分別して、キャップとラベルを「指定回収BOX（リサイクルボックス）」に入れてください。

なお、ボトルについては、これまでどおり収集日に指定場所に出してください。



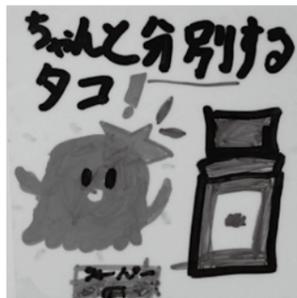
みんなでシールにメッセージを書きました。



「今まではお母さんがごみの分別をしていたけど、これからは自分でもやってみようと思います」と、リサイクルボックスに貼るメッセージを見せてくれた堀田さくらさん（玖波小）。



(上) リサイクルボックスの土台を作ります。  
 (左) このラベルを回収して、新しいラベルにリサイクルします。

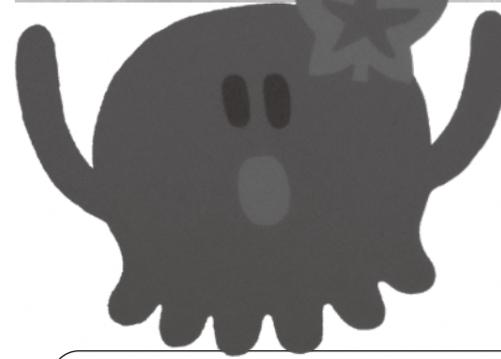


# リサイクルラベル回収実証プロジェクト タコひめ救出大作戦



このボックスで回収

問い合わせ 環境整備課 ☎59-2154



あくら不思議。特殊な液体にひたすと、ラベルの印刷が消えました。

市内で配られた1万本のペットボトル。そのラベルに印刷されたキャラクター『タコひめ』は、瀬戸内海から森の中に迷い込んでしまいました。彼女が海に帰るには、この『タコひめ』のラベルをリサイクルボックスに回収しなければなりません。特殊な加工がしてあるラベルは、印刷が消えたラベルに生まれ変わります。このラベルがたくさん集まれば、タコひめは無事海に帰ることができるというストーリーです。皆様のご協力をお願いします。

※水平リサイクルとは、ペットボトルからペットボトル、ラベルからラベルのように、同じ製品から同じ製品にリサイクルすることです。

市内では、三菱ケミカル株式会社を中心として、県や参加企業などとペットボトルの水平リサイクルの実証試験を行っています。昨年はペットボトルの3分別（キャップ・ラベル・ボトル）に分けるをすすめ、リサイクルが難しいラベルやキャップについて考えていこうとするものでした。今年には、新たに開発したリサイクルできるラベルを使ったペットボトルを配布し、他のラベルと分別・回収し、再度ラベルにリサイクルするプロジェクトを進めています。